

協勞福協

第 551 号 2013年12月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会 発行責任者 狩山 久弥 編集人 上野 貞彦

〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号 電話(076)231-1737

FAX (076) 231-1731 http://www.ishikawa-rofukukyo.jp info@ishikawa-rofukukyo.jp 毎月1回 25日発行

大深運動活動家で合成自身す

石川労福協、連合石川などで取り組む石川県 大衆運動活動家顕彰会実行委員会は、11月23 日(土・祝)に金沢・卯辰山の顕彰碑前において、 政治、労働、文化のそれぞれの分野で平和、民 主主義の発展、教育福祉環境等の向上に尽力し 故人となられた9名の方を合祀追悼した。

顕彰碑前には遺族や実行委員ら40数名が参列し、顕彰会会長の狩山久弥氏(石川労福協理事長、連合石川会長)が「合祀される方々の偉大な大衆運動の功績を称え、感謝申し上げる。」と主催者代表の挨拶の後、宮下亮石川労福協専務理事が顕彰会設立趣意書を朗読。今回合祀する9名の名前を記したプレートを顕彰碑に納め参列者が献花した。

引き続いてフレンドパーク石川で行われた感謝の集いでは、関係者から合祀者の在りし日の 思い出などが語られ、故人を偲びつつ運動の継 承の重要性を噛みしめる追悼会となった。



主催者挨拶をする狩山会長



合祀者遺族らが顕彰碑前にて

合祀者一覧

一				
名前主な	経歴			
山岸 政夫さん 小松製作所労 (享年 76 歳) 部委員長	的組合粟津支			
織田 保雄さん 小松製作所労 (享年66歳) 部委員長	清働組合小松支			
高塚 卓雄さん 小松製作所労 (享年73歳) 部委員長	清働組合粟津支			
西野 信行さん 小松製作所労 (享年68歳) 部委員長	清 働組合粟津支			
宮崎 外男さん (享年82歳) 北陸鉄道労働	組合副委員長			
大浦与三吉さん (享年84歳) 石川県教職員	組合委員長			
1 4 1 4 1 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2方本部初代執 川県議会議員			
平田 誠一さん 全逓石川地区 (享年82歳) 金沢市議会議	区本部書記長、 損			
角谷 正二さん 全逓北陸地力 (享年88歳) 石川県評議長	方本部委員長、 :			

福祉なんでも相談アドバイザー会議



石川労福協は、11月25日(月)フレンドパー クにおいて、第8回福祉なんでも相談アドバイ ザー会議を開催した。この会議は石川県職業能 力開発プラザ、いしかわ子育て支援財団、石川 県消費生活支援センター、喜成司法書士事務所、 社会法律センターや連合石川、労金、労済など 11 団体の相談に対応する 19 名で構成し、労福 協「福祉なんでも相談」活動における課題の共有 や情報交換などの場とすることで、今後の相談 活動の一助としようとしたもの。

会議では、各委員から、日頃の相談状況など の取り組みなどが報告された。

なかでも、「携帯電話やスマートフォンの利 用における機器代金の分割払いが通信料金と一 括請求となることで、機器代金の分割払いが所 謂クレジット払いである認識が薄れ、通信料金 の支払遅延が何回か発生すると融資を受けられ なくなる場合もある。」、「中小企業の業況は依 然厳しく、雇用環境の改善には至っていない。 パワーハラスメント的な手を用いて限りなく解 雇に近い自己都合退職に至らせるケースが未だ に多い。」、「投資詐欺が様々な手法を凝らして 勧誘している。うまいことばっかりの話はない

ものと思うことが 大切。」など、相談 活動で分かる注意 事項が示された。

どんなことで も、一人で悩む前 に家族に聞いたり 相談することがト ラブル回避第一歩 であることが示さ れ会議を終えた。



県 LSC 事務局次長 今西十曜治

 		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
			(12月25日現在)
開催日	曜日	行 事	会 場
12月28日	土	年末・年始休暇(~1/5)	
1月7日	火	連合石川・石川労福協合同 2014年 新春の集い	ANA クラウンプラザホテル金沢
"	"	平和運動センター 新春の集い	金沢スカイホテル
8日	水	白山・野々市 LSC 新春の集い	白山市
10日	金	連合かなざわ・金沢 LSC 2014NewYear 旗開き	労済会館
14⊟	火	輪島・穴水 LSC 新春の集い	高州園
18日	土	勤文協 早春書画生花展 受付 (~ 19日)	アートシアターいしかわ
22日	水	中部労福協 2013 年度第 4 回幹事会(~ 23 日)	和歌山県
23日	木	勤文協 早春書画生花展 開会 (~ 26 日)	アートシアターいしかわ
24日	金	石川労福協 創立 50 周年記念講演会 (第 37 回研究集会) 地場産業振興センター
26日	日	勤文協 早春書画生花展 表彰·合評	アートシアターいしかわ
27日	月	全労済石川 第 2 回地域活動検討会議	労済会館
28⊟	火	七尾・鹿島、羽咋 LSC 合同 新春の集い	能登いこいの村

LSC 事務担当者研修会

ライフ・サポートセンターは、12月11(水) ANAホテル金沢において、第11回事務担当 者研修会を開催した。

研修会は、各地域 LSC から 21 名参加し、県 LSC 担当者が、LSC 活動に直結する 2014 年度 予算の編成、周年事業の取り組み、会計処理、 共済の紹介活動などについて、それぞれ説明し、 今年度終盤から来年度に向けての準備が整えら れた。

また、全労済の共済紹介活動における変更点について、鈴木正美全労済石川県本部専務執行役員と長山良治同本部業務推進部長が出席して直接説明し、変更への理解を求め確認された。

研修会には、これまで入居していた会館の取り壊しで拠点事務所が無く不便な運営を強いられてきた加賀 LSCも、12月から事務所機能が整い、新たに事務局の書記となった永井幸恵氏も加わることができた。



ニューフェイス紹介

加賀地区労働会館の取り壊しなど、 拠点がなかった加賀地域ライフ・サポートセンターは、この度、下記に 拠点を構えることができました。また、新たに永井幸恵さんがスタッフ として勤務することとなりました。 今後ともよろしくお願いします。

〒922-0811 加賀市大聖寺南町ト36-8 麻里ビル205号室 電話(0761)76-9266 FAX(0761)76-9267



永井 幸恵さん

中央労福協第61回定期総会



11月29日(金)東京日暮里のホテルラング ウッドにおいて、地方労福協や労働組合、各事 業団体の代議員、労福協の役員123名が出席し て中央労福協第61回定期総会が開催された。

中央労福協の総会は2年に一度の開催であり、2年間の活動を振り返り、そして向こう2年間の活動方針を議論する場となる。石川労福協からは代議員として、柚木光副理事長と宮下

亮専務理事が出席した。

古賀伸明会長が「明年は労福協が作成した 2020年ビジョンの具現化取り組みの折り返し点であり、私たちの運動の力量が問われる。第一に、協同組合の社会的価値や協同組合と労働組合との連携強化を図らねばならいということ。第二に、生活困窮者自立支援の取り組みと生活保護制度のあり方について、労働運動・労働自主福祉運動の原点に立ち返り、貧困と格差のない社会へ向けて主体的に役割を発揮していきたい。」と、主催者挨拶を述べた。

総会では、二カ年度の活動報告、昨年度の会 計決算報告を承認したほか、2014年度~2015 年度の活動方針、2014年度予算を承認した後、 任期満了に伴う役員改選が行われ、一部を除き ほぼ現行体制の布陣で、古賀会長2期目の中央 労福協が始まった。

石川労福協 専務理事 宮下 亮

労働者自主福祉シンポジウム

労働者自主福祉運動の拡大・発展にむけて

北陸労金労組・全労済労組石川支部は、「労 働者自主福祉シンポジウム(後援:連合石川・ 石川労福協)」を 2013 年 12 月 7 日(土)午後 1 時 30分、労済会館3F大ホールにおいて開催し、 連合石川構成組織などから約100名が参加し た。

このシンポジウムは、中央労福協が策定した 「労福協の理念と2020年ビジョン |に基づき、 連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会の実 現にむけて、労働組合と福祉事業団体(労働金 庫・全労済等)が「ともに運動の主体」であるこ とを改めて認識しあいながら[労働者自主福祉 運動」の拡大、発展させていくことを主な目的 とし、第1部の基調講演など三部構成で行った。

はじめに、主催者を代表して北陸労金労組の 藤本益浩執行委員長が、シンポジウムを開催す る背景や目的について触れ、「本日のシンポジ ウムが労働者自主福祉運動の強化や更なる発展 へと繋がり、新たな社会づくりの第一歩とした い。」と挨拶をした。続いて、来賓として狩山久 弥連合石川会長、上田弘志北陸労働金庫理事 長、中村栄一全労済石川県本部長がそれぞれ挨 拶した。中でも、狩山会長は、今日の状況とし て、非正規労働者の増加や労働条件の劣化、生

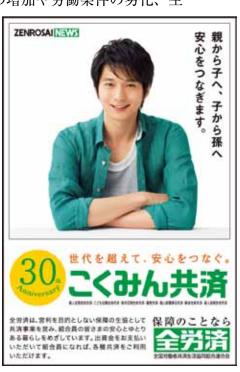
活保護受給者の 状況などを紹介 し、「今こそ共 に支え合う社会 を作り上げてい こう」との趣旨 で連帯挨拶をし た。

その後、三 重県労福協専務 理事の松林弘氏 が、「労働者自主 福祉運動の歴史 と理念」と題し て、三重県にお ける労働者自主 福祉運動の 現状や課題、 運動の歴史 と理念につ いて基調講 演をした。 労働落語



は、労働組合経験のある落語家・桂福車氏が、 演目「21世紀は組合だ! |として労働組合の必 要性を話した。

続いて、「労働者自主福祉運動の取り組みと 次世代へつなぐには」をテーマにしたパネル討 論では、コーディネーターに宮下亮石川県労福 協専務理事、パネラーに窪田正尚北陸鉄道労働 組合書記長、村上睦石川県職員労働組合主査書 記、佐波智則北陸労働金庫常務理事、鈴木正美 全労済石川県本部専務執行役員の計5名が登壇 し、それぞれの立場から、現状報告、労働組合 と事業団体との連携強化、次世代へつなぐため の今後の取り組みについての討議と問題提起を して締めくくり、最後に、全労済労働組合石川 支部の久保宏史副委員長が閉会挨拶をして、発 展に向けた取り組みを確認した。

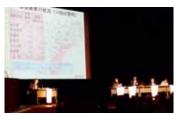




食とみどり水を守る全国集会

11月29日(金)~30日(土)の日程で第45回 食とみどり、水を守る全国集会が、仙台市の仙 台国際交流センターなどで開催され、食とみど り水を守るいしかわネットワークからの 18 名 を含む約840名が参加した。

棚村博美全国集会実行委員長が「当地を含む 東北は、大震災により失われた生活・環境・生 産基盤の再建に取り組んでいるが、まだまだ時 間を要すと思われる。一早い復興を目指す上で も、全国の様々な知恵を結集していきたい。」な どと主催者挨拶した後、奥山恵美子仙台市長、 山崎透連合宮城会長がそれぞれ挨拶し集会が始 まった。



情勢と運動の提 起として「①大震災 がもたらした問題、 ②食の安全・安心 と食料・農業に関 する問題、③森林・

 $\begin{array}{c} 9 \\ 2 \\ 3 \end{array}$

(2)

鉄

江所

1

8

山部口

可 ル

体

1

 $\overset{\text{\tiny (1)}}{Z}\overset{\text{\tiny (2)}}{E}\overset{\text{\tiny (3)}}{S}\overset{\text{\tiny (1)}}{T}$

 $\overset{ riangle}{2}$

①うさぎ

A

18

0

部 ③

秀峰

 $\begin{array}{c} 1 \\ 8 \\ 2 \\ 4 \end{array}$

シンポジウムでの報告

と水を中心とする環境問題、④TPP(環太平 洋経済連携協定)など貿易自由化」の動きと課題 が出され、全体シンポジウムに移った。

このシンポジウムでは、工藤昭彦東北大学総

長特命教授がコーディネーターとなり、「地震・ 津波被害からの復興に積極的に取り組む農業法 人やJA、報道機関などがパネラーとして、安 全で安心な農産物の生産・供給体制の再建には、 前向きな姿勢で出来るところから積極的に取り 組むことが必要、もちろん、津波により土壌が 汚染されていないか、など食の安全にも細心の 注意を払うことが大切だ。」などの報告などがあ り、「被災現場と国の復興計画とがアンマッチ な現状でありつつも、地道に再建・復興に向け た市民自らの取り組み(自助)が、共助に、そし て公助へと展開する。一人だけでは立ち行かな い点が多いが、地域を守る、地域とともに生き るとした姿勢が再建の原動力となっている。|と 取りまとめた。

30日(土)は「水・森林を中心として環境資源 の保全・活用」の分科会において、津波被害を 受けた海岸林の「再生」と「津波被害の軽減に向 けた利用」として東北の太平洋沿岸 140km の取 り組みと、福島県いわき市の上水道における復 旧と水質管理についての取り組みが発表され、 海岸林の生活に与える効果効用の重要性、大震 災が与えた上水道の水質管理の重要性を理解 し、集会を終えた。 事務局長 上野貞彦

協 勤 体

G 2 7 奥田 6 秀明 部 8 0 (1) (うさぎA) 671 (サンケイ自動車 Ш 鈴 Η 木里 G 2 5 志 5 (う う き ぎ

(3) (2) ~ 個 ンドクラブB・ 川崎に 人 \vee 拓章 -ズ 工 部 7練179 也 (北國銀行) 業所 (秀 $\begin{array}{c} 1\\7\\3\\5\end{array}$ 1 (峰) 6 $\underbrace{\mathbf{A}}$ 南 4 谷 6 7 0 6 7 5 **7** 0 ③ フ

N、クリ 混 R O T ボー \mathbf{M} $\widehat{\mathbf{1}}$ ロル ロール エーザ E R

ĺ O

ズ

(3) (2)

 $\check{\mathbf{R}}$ $\check{\mathbf{W}}$

S

3

J

O

総 広げ i4 チー 合運 子チーム一 12 般 男 月 回 В 万女編 動公園 輪島市長杯勤 Ħ 6 (1) $\frac{7}{24}$ 6 0 6 が成 カメレ **7** か出場し熱戦なぬチーム混合の 般の部() オー の部 -プン大会 オン 労者 後 に 13 市 ☆ 本 を 0) 繰部 D 2

勤労者ボウリング 3 イ ヹ (1) 6 5 5 中 村 邦 Ш 子 Η G オ 2 1 3 ル

選第 手44 権回

県

11月

Ħ

金

沢

市ジャ

ボ

(2)

中

フレ

ン ド



只有川京

《演題》 生きているってすばらしい

- 幸せホルモンの秘密、教えます -

實(かまたみのる)氏

プロフィール 【医師・作家 】 1948 年東京生まれ。 39年間、医師として地域医療に携わり、チェルノブイリ、イラク、東日本 の被災地支援に取り組む。

2009年ベスト・ファーザーイエローリボン賞(学術・文化部門) 受賞。2011年日本放送協会放送文化賞受賞。

ベストセラー「がんばらない」をはじめ、「アハメドくんのいのちのリレー」 「がまんしなくていい」(以上集英社)、「よくばらない」(PHP研究所)、 「ウェットな資本主義」(日本経済新聞出版社)、「大・大往生」(小学館)

など著書多数。

現在、諏訪中央病院名誉院長。



がんばらない! 自分らしく 幸に 地域で 生きる ヒントを探る!!

開催日:

2014年 1月24日(金)

■時 間: PM 2:00 ~ 3:30 受付 PM 1:30

■会 場:石川県地場産業振興センター (新館) 1階 コンベンションホール 〒920-8203 石川県金沢市鞍月 2 丁目 1 番地

TEL: 076-268-2010

■参加費:無料

会場案内図 石川県地場産業振興センター (新館)コンベンションホール



タクシー

金沢駅西口より約10分

金沢駅西口より約20分 金沢駅西口、大桑住宅、香林坊、上荒屋西発 「工業試験場行」または「消費生活支援センター行」乗車「工業試験場」下車 北鉄バス

定員 120名様 [入場には事前申込みが必要です]

右記のとおり必要事項を明記の上、往復ハガキにてご応募 ください。応募者多数の場合は抽選とさせて頂きます。 (1月10日消印有効)

●お問い合わせ先

一般社团法人 石川県労働者福祉協議会

金沢市西念3丁目3番5号 TEL.076-231-1737(平日AM9:00~PM5:00)

お名前 返信 返信面には必ず 郵便番号・

ご住所・お名前を

ご記入ください。

①お名前 ②ご住所 ③電話番号

④ご同伴者の お名前 往復ハガキ1枚で 2名様までご入場 いただけます。

9200024 記念講演会係 石川労福協 往信

※お送り頂いた個人情報は、本人の同意なく利用目的以外に第三者に開示・提供することはありません。